

教区ご寺院様各位

令和7年9月1日

『公開研修会』ご案内

大阪新四十八願所阿彌陀巡禮
会長 中山 正 則

寺門皆様には御清祥の事と御慶び申し上げます。
江戸時代から各種巡礼が盛んとなり、浄土宗でも、江戸中期には法然上人二十五霊場巡拝が始まり、今も連綿と続いておりますがそれに先立って成立したのが、大阪の四十八箇寺の浄土宗寺院にお参りする「大坂四十八箇寺阿彌陀巡礼」です。

法然上人八百年大遠忌の記念事業として、長らく廃絶していたこの巡礼を「大阪新四十八願所阿彌陀巡礼」とし再興され現在も各札所寺院が協力し、継承されるよう、ご尽力されております。

教区の皆様にも御承知いただきたく、研修会を公開としました。巡礼が益々盛んとなり、一人でも多くの方が阿彌陀仏と結縁くださることを心より願っております。

当研修会に御参加のほど、よろしくお願い致します。

記

日 時 令和7年10月21日（火） 17時～18時半

参加費 無料

場 所 浄土宗 大阪教区教務所
大阪市天王寺区逢阪1-3-19

研 修 御朱印と巡礼の成り立ちと現状
御朱印の珍しい由緒や裏話など

講 師 八木 透 先生
佛教大学歴史学部教授

定 員 先着60名（事前申込不要）



☆問い合わせ先

事務局 安楽寺 中川澄高 080-6102-6960